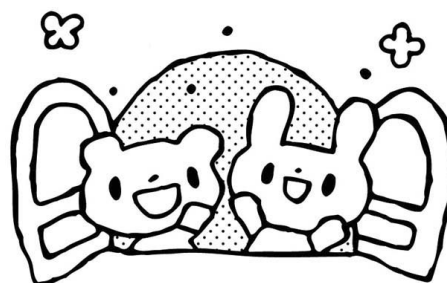


えんだより



キラキラ



平成28年5月2日
社会福祉法人尚徳福社会
保土ヶ谷保育園



帷子川沿いにこいのぼりが泳ぐ季節になりました。

保育園でも子どもたちがこいのぼりを制作し、玄関をにぎやかに飾ってくれました。“滝を上る鯉”のように、『子どもたちがすくすくとたくましく大きくなりますように』と心から願っています。

入園・進級から1ヶ月が経ち、新しい環境に慣れてきた子どもたちは、好きな場所、好きな遊びを見つけて笑顔で過ごすことが増えてきました。散歩で捕まえてきたオタマジャクシに手足が出て、いつの間にかぴよこぴよこと跳ね回っているのを眺めていると、改めて春は育ちの季節なのだなぁと感じます。

今月は1～5歳児の懇談会があります。保護者の方と共に、子どもたちの成長を喜び合う機会になればと思っています。お忙しいとは存じますがご参加をよろしくお願いいたします。

園長 石津敦子

月	火	水	木	金	土
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
幼児集会 (こどもの日)	休園日	休園日	休園日		
9	10	11	12	13	14
					クラス懇談会 (あひる・きりん)
16	17	18	19	20	21
				お話し会	クラス懇談会 (うさぎ・ぼんだ)
23	24	25	26	27	28
	健康診断	リズム (地区センター)			クラス懇談会 (べんぎん)
30	31				

※24日(火)に健康診断があります。なるべくお休みをしないように登園してください。





クラスだより



4月1日に11名全員のお友だちが揃い、和やかな雰囲気の中で、入園のお祝いとクラス懇談会が行われました。

登園しておうちの方と離れると、悲しくなる子が多かったのですが、少しずつおもちや先生の声掛けに応じて微笑んだり、体を揺らしたりして楽しく過ごせるようになってきました。担任の先生の顔を覚えてきたようで、近頃では他のクラスの先生に人見知り(?)という表情を見せるようになりました。食事や睡眠など、一人一人のペースや体調を考慮しながら、生活リズムを整えています。ゴールデンウィーク後は、少し4月当初の様子に戻るかもしれませんが、焦らずのんびりとひよこ組の流れを子どもたちと作っていきたいと思っています。

ひよこ組担任



入園・進級からあっという間に1ヶ月が過ぎました。入園のお友だちは、初めてお家の人と離れて集団生活を送ることになり、初めのうちは涙、なみだでしたが、今では笑顔がたくさん見られるようになりました。ひよこ組から進級したお友だちは、日に日に新しい担任との信頼関係を築き、のびのびと園での生活を楽しくしています。散歩や公園遊びでは、花や虫などの自然に触れ、季節を感じながら元気に走り回る姿が見られます。お部屋では好きな玩具で遊び、お友だちとの関わりも多くなっていますが、まだ自分の思いを言葉ではうまく伝えられず、思わず手が出てしまうことがあるので、保育士が仲立ちをしながら成長を見守っていきたいと思っています。あひる組の5月の歌は、「ことりのうた」、手遊びは「キャベツの中から」です。みんなで覚えて楽しみたいと思いますので、お家でも一緒に唄ってみて下さいね。

あひる組担任



新年度を迎え1ヶ月が経ちました。4月当初、不安で泣くことが多かった子どもたちは、朝ベランダから大きな声で、「せんせい、おはよう。」と声をかけながら出迎えてくれるまでになりました。新しい保育士にも慣れ、今日はこの先生でなければいや!と他の保育士の介助を拒んでみたり、甘えて抱っこされたり、会話も多くなり時々私たちがからかわれて、一緒に声を出して笑うこともあります。

日々の生活の流れがうまくつかめず、四苦八苦の私たち保育士の方が、子どもたちに慰められているようです。色々な面において失敗続きで保護者の皆様にご迷惑をおかけして申し訳ございません。時にご意見をいただき、時に励ましていただき、感謝申し上げます。少しずつスムーズな流れで一日が過ごせるようこれからも努力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

うさぎ組担任



ぺんぎん組さんになって1ヶ月。職員の名前も覚えてくれて、元気にフルネームで呼んでくれたり、「おおさませんせ〜。」と笑わせてくれたり。毎日毎日楽しく過ごしています。とはいえ、4月当初は環境の変化に戸惑い、私たち保育士も十分な対応ができず、保護者の方にもご迷惑をおかけいたしました。

気候もよくなり、毎日戸外遊びやお散歩を楽しんでいます。お散歩の際のお茶タイムには、紙コップに当たりマークが。かわいいぺんぎんちゃん達は、「せんせ〜。あたりだよ〜」と嬉しそうに知らせてくれます。当たりのご褒美はなんとおかわり!日々子ども達との時間と思いを大切に、丁寧な保育に努めてまいります。

ぺんぎん組担任



進級から1ヶ月が経ち、はじめは戸惑い気味の子どもたちでしたが今ではすっかり“ぱんだ組”のお兄さんお姉さんになっています。ぺんぎん組のお友達と手をつないでお散歩に行くときには「ぺんぎん組のお友だちのこと、お願いね!ぱんださん!」と声をかけると、急にキリリとした顔になり、ぺんぎん組のお友だちの手を優しくとってくれます。それでも、ぱんだ組の中で遊んでいる時は、ちょっぴり幼さの残る可愛いみんなです。

戦いごっこが大好きな男の子も、おままごとが大好きな女の子も、気持ちの行き違いでトラブルになりそうになると、お友達同士で話し合い、どうしてほしかったのか、どうしたらいいのかをちゃんと解決しようとする姿に感心しています。そんな子どもたちの成長を日々そばで見られることを嬉しく思います。至らない点、多々あるかとは存じますが、保護者の皆様からのご意見も伺いながら、子どもたちが安心して過ごせる保育に努めたいと思います。これからもよろしく願いいたします。

ぱんだ組担任



きりん組に進級をしてから、早1ヶ月が経ちました。初めの一週間はきりん組になった嬉しさから、子どもたちは元気いっぱい足立っているようにも見えましたが、一日一日じっくりと子どもたちと向き合いながら、クラスでのルールやグループごとの行動などを経験していく中で、少しずつ落ち着きを取り戻しています。

お天気の良い日は、少し遠い公園へ行ってオタマジャクシを取ってきて育てたり、畑の中で見つけた幼虫に「イーグル」と名前を付けて、幼虫リーダーが中心となり水をシュッシュとかけてみんなで大切にしています。保護者の皆様には、準備物などにご協力いただいたり、揺れる子ども達の気持ちをしっかり支えていただき感謝しております。今月は懇談会がありますが、保護者の皆様との意見交換や楽しいお話などができることを今から楽しみにしています。

きりん組担任